提出順	18	発言順	18	令和 3 年 2 月 19 日 (午前)・午後 11 時 32 分受領

(/ 枚中No. /)

令和　3年 2月 19日

安曇野市議会議長　召田　義人　様

安曇野市議会議員　小林　純子

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和　3年安曇野市議会　3月定例会		
発言の方法	■一問一答　□一括質問一括答弁	質問時間	20分
答弁を求める者	■市　長　□副市長　□教育長　□他（　　）		
	担当部長 ■総務部　■政策部　□財政部　□市民生活部　□福祉部 □保健医療部　□農林部　□商工観光部　□都市建設部 □上下水道部　□教育部　□他（　　）		
質問事項	「SDGs日本モデル」宣言と 安曇野市が目指すジェンダー平等の実現について		

質問の要旨（具体的に記載してください）

宮澤市長は、地方自治体の果たすべき役割として「SDGs を推進し、地域の課題解決と地方創生を目指していく」という姿勢を明確にするため、「SDGs 日本モデル宣言」に賛同し、自治体として人口減少・超高齢化など社会的課題の解決と持続可能な地域づくりに向けて、官民連携を進め、日本の「SDGs モデル」を世界に発信すると表明した。

そこで、「SDGs 日本モデル宣言」の三つの柱のうち「誰もが笑顔あふれる社会に向けて、次世代との対話やジェンダー平等の実現などによって、住民が主役となる SDGs の推進を目指します。」に関連して質問する。

1、 SDGs の目標５「ジェンダー平等を実現しよう」と安曇野市男女共同参画計画の取り組みについて

2、 2019 年発表の「ジェンダーギャップ指数」によると、日本は 153 ヵ国中 121 位と過去最低の順位となったが、ジェンダーギャップ解消に向けた自治体の役割について

3、 ジェンダーギャップ（性別に基づき決められた社会的属性、機会等の格差）と若者回復率、女性回復率の関連性について

4、 女性の管理職への登用について

5、 セクハラへの対策について